

2022年8月13日(土)

朗読だから面白い!

真夏の怪談話 開催報告



今年も
会えたね

夏の恒例イベント怪談朗読会。

今年も、視覚障害者を中心としたトークパフォーマンス集団「こうばこの会」の皆さんの迫力ある朗読を楽しんでいただきました。

当日は台風上陸と重なり、風雨が強くなる前に終了できるよう時間を短縮して開催しました。悪天候にもかかわらず、予約されたほとんどの方が会場にお越しくださいました。中には毎年楽しみにされているリピーターの方もいらっしゃいました。

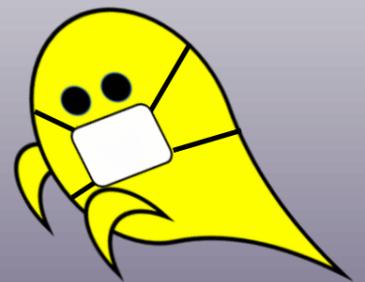


絵本『お化けの海水浴』の読み聞かせは、朗読会開始前の受付時間に行いました。



真っ暗な部屋の中、スタンドライトの明かりで朗読します。

ビニールのパーテーションに描かれたお化けの絵は子どもたちに好評でした。



チリーン チリーン。

暗闇の中に響く鈴の音を合図に、「夜の体育館」の朗読が始まりました。一つお話が終わるごとに、鈴の音が鳴り響きます。

赤ちゃんの泣き声の効果音やゆらゆらと揺れ動くろうそくライトの照明など、様々な演出が迫力ある朗読を盛り上げました。約1時間、ノンストップで7つのお話が語られました。



始めはそわそわしていた子どもたちも一話終わるごとに朗読に集中し、最後まで飽きることなく聞き入っていました。

アンケートでは、「本格的な怪談でした」「怖い話、本当に怖かったです」「雰囲気があってドキドキしました」と嬉しい感想をいただきました。

こうばこの会の皆さん、熱演ありがとうございました。

演目

1. 「夜の体育館」 (『恐怖の放課後 桜の下で霊が泣く』より)
2. 「山小屋の夜」 (『怪談オウマガドキ学園20』より)
3. 「鈴の音」 (『あなたのとりにある不思議』より)
4. 「恐怖辞典」 (『笑い猫の5分間怪談11』より)
5. 「呪いを届ける手あみ」 (『こわい! 青玉』より)
6. 「なその怪人バサハウン」 (『怪談オウマガドキ学園20』より)
7. 「給食室の幽霊」 (『平成うわさの怪談11』より)

『お化けの海水浴』 (川端誠/作)

